

展覧会情報

この春以降開催される地図・地理・歴史に関する展覧会・展示会等についてお知らせします。

古地図に見る「中国」

会場：神戸市立博物館

電話078-391-0035

会期：2005年3月5日～

企画展 第6回 日本の立体地形の世界

会場：国土地理院地図と測量の科学館

電話029-864-1872

会期：2005年3月2日～4月10日

平成16年度第1回巡検報告 「両国から深川界隈へ」

平成16年度第1回見学会(巡検)が、去る2月5日(土)に開催されました。当初予定されていた1月15日があいにくのお天気で順延されていたものです。

当日は天気も良く、ご案内の鶴飼幸雄先生を先頭に両国駅から歩き始めました。まず回向院に立ち寄り、吉良上野介の屋敷跡、隅田川河畔を散策しながら「芭蕉記念館」を訪ねます。この付近は芭蕉稲荷などがあって、俳人松尾芭蕉ゆかりの地。さらに深川の地名のおこり「深川神明宮」から森下方面へ向かいました。“のらくろ”の生みの親である田川水泡出身地、高橋商店街は「のらくロード」となっています。その後、「清澄庭園」、「江戸深川資料館」と駆け足で見学。仙台堀運河、法浄院、伊能忠敬旧住居跡、辰巳と、この地域は見所が一杯。富岡八幡宮、深川不動堂で解散となりました。朝10時から午後4時までの6時間では全て廻りきることができないほどのボリュームがあります。

今回の巡検は深川の魅力に触れるきっかけにとの印象。また陽気が良くなったら廻ってみたいとの声も聞かれました。



伊能忠敬出発の像



清澄庭園にて

地図 絡み

第20回 平遥の城壁から

井口悦男(帝京大学講師)

春節の2月はじめ、乾いた冷たい朝、中国山西省中ほどの平遥城鳳儀門(西門)内商店は、一勢に開店前清掃中で、その前の露店では餅生地をこねる最中であった。そこへ自転車が城外から次々に走り込む。黄土色の粉っぽい地面の氷りついた所に陽が輝きはじめた。

鉄道駅に近いこの城門上に、建築中で白木の楼閣が立つ。そこへの上り道が、城壁見学口である。明代造営の大煉瓦積み城壁は、中国でも数少なくなった文化遺産として世界遺産に登録される。5m幅の磚道が城壁上に続くが、外側には一定間隔で「敵楼」という重層の塔屋があり、薄暗い内部に、短い古典文が各屋毎に掲示されている。その脇に、筆致見事なチョークの落書きが見られた。

この敵楼寄りに、春節に合わせた賞灯会のため、延々と大きな赤提灯が飾りつけ中である。日本ではだいぶん前にビニール線に変えられた、この電気配線に、小豆線が使われているのは何ともなつかしかった。

城壁上の飾りは提灯のほか、旗や超近代的な光りの東など点在する。東門の城壁上広場は、蚕の繭でかたどった鳳凰、白地に藍色の皿、小鉢、井、スプーンで組みあげた双竜、色とりどりの透明薬瓶をつないだ孔雀など、中国工人の努力作展示場となっていた。

城壁を半周(3km余)し、これら飾りつけとともに、城内を俯瞰した。北京の胡同散策では、狭い道の両側からせまる、



写真：春節の賞灯会を飾る城壁の赤い提灯と城壁に芽ぐみはじめた柳(99.2.4)



平遥(城区交通)游覧図 平遥県房地產管理所編製1997.7 (縮尺表示なし) 販価/13元(約170円)

中国では、現在、平面的色刷旅游(観光)案内図は至る所で販売されているが、等高線入りの大縮尺図は官用で、一般用と明確に区別され、販売用として存在しない。

畑のある中庭が干し物とともに見渡せる。庭の中の大きな楊の下で立ち話する老人も風景である。厚い煉瓦塼をめぐらした、屋根の線風雅な家屋群は、有力者の屋敷に相違ない。古風なたたずまいばかりかと思廻すと、ブロック建築の上に鉄骨ガラス張りを上乗せした、明らかに現代建築と分かるものも見られて、決して明清代に止まっているわけではない。ただ、どれも黄土まみれの泥色なのは、わびしい。

城内中央の明清商業街保存地域には、それぞれの通り全体を色鮮やかに化粧直して、山西第一の票号(銀行)の道光年間(將軍家斉のころ)の額が重みを放つ。また、道をまたぎシンボルタワーの「市楼」が目立つ。通りを一望できる階上には、見事な漆絵祭壇のある孔子廟が祭られ、思わず線香を捧げた。

近頃も、週刊誌に赤い提灯の城壁展示を伝える平遥城風景が紹介されていた。北京から2.5時間で行ける賞灯会は続いているようだ。(05.1.15)

ICIC ニュース Vol.9 No.4 通巻 32号

発行年月日：2005年(平成17年)3月1日

編集・発行：財団法人 地図情報センター

〒101-0051 東京都千代田区神田神保町2-5

神保町センタービル5階

TEL.03-3262-1486 FAX.03-3234-0872

<http://www.soc.nii.ac.jp/icic/>
E-mail icic_map@yahoo.co.jp